



お客様
からの
お便り

技術で感動を提供するために

株式会社会津技研 (ISO 9001:2015、ISO 14001:2015 認証登録)

工場長 菊地 信也

No.01
Letter



本社社屋 (福島県西会津町)

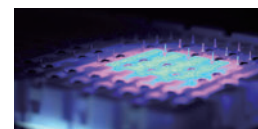
当社は、福島県西会津町で1980年に創業した、めっき専門メーカーです。創業当初は電気めっき技術を応用した「電鍍」による複製技術品を製造していましたが、東北地方でHDD部品の生産が盛んになったことを機に、無電解ニッケル(Ni)めっき技術を導入・発展させました。

2000年にISO 9001、2008年にISO 14001を認証取得しています。現在では車載部品、半導体製造装置部品、医療機器部品など多分野に対応し、精密かつ高品質な表面処理を提供しています。“日本の田舎”という立地のハンデ

を技術力で乗り越える地方工場として、品質管理と独自技術の開発に力を注いでいます。また、過疎地域であることから、最新AIを活用した自動検査装置を積極的に導入し、省人化と標準化を推進。人手不足や技術継承の課題に対応しながら、安定した生産体制を構築しています。今後も地域に根ざしたものづくり企業として、持続可能な成長と社会貢献を目指してまいります。さらに、環境負荷の低減やエネルギー効率の向上にも取り組み、未来志向の製造業を実現していきます。



作業風景



自動検査装置

▶ <https://aizugiken.co.jp/>

食品鮮度保持から、ヘルスケア、医療機器開発で世界展開

DENBA JAPAN株式会社 (ISO 9001:2015 認証登録)

常務執行役員 近藤 加奈子

No.02
Letter

当社は、2004年設立、2021年にISO 9001を認証取得(水分子制御技術製品の製造)しています。私たちの技術の原点は、「空間に電位を発生させ、水分子に微細な振動を与える」という独自の特許技術です。この技術を冷蔵設備に応用したところ、食品の鮮度が驚くほど長持ちするようになりました。例えば、冷蔵庫を持たないこども食堂では、せっかく寄付された野菜や果物が傷んでしまい、廃棄されるという課題がありました。そこにDENBA技術を搭載した保冷コンテナを導入することで、寄付された食材をしっかりと保存できるようになり、全国10ヵ所以上の施設で活用されています。また、沖縄の離島では、台風による物流の遅れが農家の出荷に大きな影響がありましたが、私たちのコンテナを使うことで、マンゴーの鮮度を保ったまま、販売時期を調整できるようになりました。

健康分野でこの技術は、「人の身体」にも応用されています。空間に広がる電位が、体内の水分にやさしく作用

することで、自律神経のバランスをサポートする健康機器として開発したのが「DENBA Health」です。現在、アパホテルで「グッドスリーププラン」として展開され、宿泊された方からは「ぐっすり眠れた」「朝すっきり起きられた」などのお声を多くいただいています。東京大学との共同研究でも、自律神経に対する良好な変化が確認され、健康寿命をのばす可能性にも期待が寄せられています。



「DENBA Health」愛用の体操 岡慎之助選手と杉野正亮選手

▶ <https://www.denba.co.jp/>